



親子で話そう、大切なお金のこと



安心の個人向け国債できちんと備える

新たな一歩を踏み出す時、ライフステージの変化などに欠かせないお金。備えるべきだとわかっていても、何をしたらいいのかわからない、投資などに踏み出すのが怖いという人も多いでしょう。そこで、初めてでも安心して始められて続けやすい、個人向け国債のメリットについて、平成生まれのお金の専門家、横川楓さんに伺いました。親世代から若い世代へ、お金の知識を伝えるコミュニケーションのきっかけにしてみませんか。



個人向け国債の
個人ちゃん

コクサイ先生

お話を
聞いたのは

横川 楓さん

明治大学法学部卒業後、同大学院へ進学。24歳で経営学修士(MBA)を取得。現在はやさしいお金の専門家/金融教育活動家として、「お金のことを誰よりも等身大の目線でわかりやすく」をモットーに活動している。著書に「ミレニアル世代のお金のリアル」(フォレスト出版)。

1万円から購入できて 安心の個人向け国債

個人向け国債とは、国が個人向けに発行している債券のことです。債券とは、企業や団体が事業に必要な資金を得るためにお金を借りた際に発行する借用証書の一つです。お金を貸せば、貸している間、当然そこには利子が発生します。国債を買うということは、国にお金を貸して借用証書を受けとることであり、半年ごとに発生する利子を得ることができるのです。

国は、借りたお金を返済するまで、半年ごとに国債の購入者に利子を払います。そして、国債の満期(＝返済期限)になったら、国債の購入代金をまとめて返すというのが、個人向け国債の仕組みです。利子が半年ごとに支払われ、最初に購入した金額は、満期になれば戻ってきます。一般の投資のように、元本割れの心配はなく、日本という国が発行しているという点でも安心できると思います。また、1万円から始めることができる点も、お金について考えたり、投資を始めたりすることへの第一歩としておすすめです。

お金の置き場所を変える という視点で考える

先に挙げた、元本割れの心配がないこと、1万円から購入できること、国が発行している安心感に加え、さらに始めやすい特徴が三つあります。それは、



発行後1年以上経過すれば、1万円単位での中途換金(※)ができる点、「変動10年」「固定5年」「固定3年」と自分に合った商品が選べる点、最低金利(0.05%)がしっかりと保証されている点です。一般的な株式投資などでは、1万円から購入できるものはないかなありません。また、企業や外国への投資では、元本割れが心配で、投資に踏み出す勇気がないという方も多いでしょう。しかし、現在は、銀行にお金を預けていても金利は低く、預けているだけでは、将来の備えについて安心とは言いがたいかもしれません。そこで、例えば1万円からでも、「お金の置き場所を変えてみる」という視点で、個人向け国債を始めてみるのはいかがでしょうか。まずは「固定3年」なのでからスタートしてみて、きっちりお金が増えていくことを実感してみてください。お金を苦手という人にこそ、試してみてくださいと思います。

もっと身近に大切な人と お金についての話を

私自身は、母方の実家が会計事務所を経営していたため、幼い頃からお金に関わる話は割と身近に感じていました。また、両親が離婚してからは母子家庭でもあったため、家族の形によって、お金のあるなしで、どんな日常を送ることができるのか、どんな家に住むことができるのかが変わってくるということを実感として知っていました。



た。お金があるかないかももちろん大切ですが、お金についての制度を理解し、きちんと活用できるかどうかでも、生活の質は違ってくるのです。特に高校生になり、周りにアルバイトをしている子が増えるようになると、周囲の同世代の友人たちのお金についての知識が、あまりに薄いということに気がつきました。でも、お金の知識は難しいし、私のような複雑な境遇でないとなかなか知る機会もありません。そこでお金の知識をわかりやすくたくさんの人に伝えていきたいと思うようになりました。お金は大切だし、必要。そして放っておいて増やせるものではないかもしれません。だからこそ、家族で、大切な人と、日常からしっかりとお金についてコミュニケーションを取っておくことが大切だと感じています。資産形成は、いつからでも、早すぎることはありません。増やせるという小さな実感を得るための一歩として、お金についてのコミュニケーションとして、個人向け国債について話し合ってみてはいかがでしょうか。

個人向け国債 六つのメリット

初心者でも手軽に始めやすく、手堅く安心。

元本割れなし

1万円から
購入可能

国が発行して
いるから安心

中途換金も
1万円から

0.05%(年率)の
最低金利保証

年12回
(毎月発行)



さらに詳しい情報は特設サイトで

<https://www.mof.go.jp/jgbs/individual/kojinmuke/>

個人向け国債

検索

財務省

※直前2回分の各利子(税引前)相当額×0.79685が差し引かれます。